

岩見沢市内における農作業（春作業）の進捗状況

1 融雪期 (5月15日 普及センター調べ)

平 年	4月 8日
本 年	3月30日 (平年値 -9日)

本年は、平年より9日早い3月30日に融雪期を迎え、ほ場条件が早期に整ったこともあり、春作業は概ね順調に推移しています。

2 水稻の播種・移植作業 (5月15日 普及センター調べ)

	播種始め	播種終わり	移植始め
平 年	4月18日	4月27日	5月21日
本 年	4月16日	4月26日	5月18日

水稻の播種は4月16日から始まり、平年より1日早い4月26日に播種終わりを迎えました。

好天により苗の生育も順調に進んだことから、5月18日に移植始めを迎えました。本年の移植最盛期は5月23日・24日頃となりました。

3 玉ねぎの移植作業 (5月15日 普及センター調べ)

	移植始め	移植期	移植終わり
平 年	4月25日	5月 2日	5月 8日
本 年	4月14日	4月24日	4月29日

玉ねぎの移植始めは、平年より9日早い4月14日から始まり、移植終わりは平年より9日早い4月29日となりました。

移植後においては少雨の影響により葉数の伸びは緩慢だったものの、5月中旬以降の降雨により回復傾向にあります。生育状況としては平年より1日遅れの状況にあります。

4 秋播き小麦の生育状況 (5月15日 普及センター調べ)

	草 丈	茎 数
平 年	24.4 cm	1,554本/m ²
本 年	42.4 cm	1,710本/m ²

秋播き小麦は、融雪が早かったため起生期が早まり、平年より草丈が長く、越冬前生育が旺盛だったため、茎数は平年より多くなっています。

また、積雪期間が短かったことにより雪腐れ病の発生も少なく、生育も平年より6日早い状況で、良好に推移しています。

※定義

- 始 め ~ 全体の5%程度の進捗
- 期 ~ 全体の40から50%の進捗
- 終わり ~ 全体の90%程度の進捗